

神戸中通信

〒513-0038 鈴鹿市十宮町 1335 TEL 059-382-0305



高岡台西交差点西方から鈴鹿山脈を望む

今回の「神戸中通信」は、「やればできる・やればできた 3 年生」
「2 年生に受け継ぐ 3 年生の学びの姿」「卒業式に向けた河曲地域
づくり協議会の除草作業」についてお伝えします。

【神戸中 HP「QR コード」】



“やればできる”・“やればできた”3 年生！

3 月 7 日（火）、いよいよ 3 年生にとっての第 76 回卒業証書授与式が行われます。
令和 2（2020）年 1 月に国内で初めて新型コロナウイルスへの感染が確認されてから 3 年余り。

3 年生の皆さんにとっては、延期して実施された入学式後、すぐに 5 月 31 日までの臨時休業が実施され、中学校生活のスタートは 6 月 1 日からでした。

その後の 3 年間、日々の生活ではマスクの着用や手指消毒・換気の励行、検温、3 つの密（密閉、密集、密接）を避けた行動など、繰り返される感染拡大の中で基本的な感染予防対策が求められてきました。また、中体連地区大会や新人戦の中止、臨時休業に伴うオンライン授業や分散登校の実施など、学校にとっても初めての出来事に直面するとともに様々な行事や活動が制約されてきました。

その中で、広島から関西方面への修学旅行、3 年間で初めて全校生徒が一堂に集うことができた体育祭など、わずかながらもコロナ禍前の活動を行うことができたことは、3 年生にとって良い出来事になったのではないかと思います。

思い描いたような中学校生活を過ごすことができないことにストレスを感じたこともありながら、ここぞというときに力を発揮する姿や、授業に打ち込む真剣な姿の高まりは、“さすが 3 年生”と何度も感心させられました。

かつてない苦難に直面した 3 年間の中学校生活を乗り越えてきた 3 年生の皆さんだからこそ、卒業式では、中学校生活最後の“ここぞといった底力”を見せ、たくましく成長した証を神戸中学校の歴史に刻んでくれるものと確信しています。

皆さんの歩もうとする道が、喜びに満ち溢れたものとなりますことを心からお祈りしています。



2 年生に受け継ぐ“3 年生の学びの姿”！

3 月 1 日（水）、2 年生では、3 年生でこれまでに進学先が決定した 6 人の先輩から進路選択や受験に向けた体験などを直接聞く“ようこそ先輩”が行われ、3 年生から 2 年生に次のようなメッセージが届けられました。

- ・家庭学習を毎日行うこと
- ・毎日の授業に、主体的に取り組むこと
- ・生活習慣を整えて生活すること
- ・授業があったその日に復習すること
- ・ワークなどをためずに行うこと など

また、面接の受け方や面接ノートを作成し、面接で自分の意志や考えを伝えられるようにしておくことなどが伝えられました。

3 年生の進路選択に向けた実体験に基づく話は、2 年生にとって 3 年生の姿勢を受け継ぐ貴重な時間となりました。

3 年生の皆さん、ありがとう！



卒業式に向けた河曲地域づくり協議会の除草作業！

3 月 4 日（土）、河曲地域づくり協議会（萩義彦会長）の皆さんが、毎年、年間 4 回実施いただいている学校の除草作業が行われました。

今回は、本年度最後となる 4 回目となり、3 月 7 日（火）の卒業式を目前にする中で、3 年生が、気持ちよく学び舎の神戸中学校を巣立ち、いつまでも母校や地域への愛着と誇りをもって成長してほしいといった願いを込めて行われました。

大型重機も稼働させながら学校敷地内の隅々まで除草作業を行っていただいたことで、卒業式を迎える環境を整えることができました。

河曲地域づくり協議会の皆様に、心から感謝を申し上げます。

